

事例 廃液の回収

業種名	化学工業	事業所の従業員規模	10人～49人						
事業内容	化学品(ポリマー、モノマー)の製造								
製造工程	貯蔵タンク→反応工程								
対象化学物質	アクリロニトリル(物質番号7)	用途	アクリル系モノマー原料						
使用する工程	反応工程	排出ポイント	輸送ラインからのパージ(大気)、 装置の定期洗浄時(大気)、 廃液(廃棄物)						
排出量等の 算出方法	パージガスの実測、開放作業時の排出量の実測、 廃液中の含有率の実測								
取組内容	廃液の濃縮回収装置の設置	当該事業所の外への移動量	<p>取組による排出削減効果</p> <table border="1"> <caption>取組による排出削減効果</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>排出量 (t/年)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成18年度</td> <td>約480</td> </tr> <tr> <td>平成19年度</td> <td>約260</td> </tr> </tbody> </table>	年度	排出量 (t/年)	平成18年度	約480	平成19年度	約260
年度	排出量 (t/年)								
平成18年度	約480								
平成19年度	約260								
取組の経緯	製造原単位の向上								
取組による 排出削減以外の 効果	廃液(特別管理産業廃棄物)が ゼロに								
今後の展望	工程管理の見直し								
その他	敷地内の空きスペースに濃縮 装置を設置								